

東京都後発医薬品安心使用促進に向けた具体的方策（ロードマップ）に基づく令和7年度の取組

資料4

具体的方策の柱 (ロードマップ)	取組の方向性	令和7年度の取組
安定供給	後発医薬品安定供給への関与	<ul style="list-style-type: none"> ●卸団体や製薬団体などの関係団体との現況について情報を共有 ●厚生労働省の安定供給に関する通知文等について、関係部署へ周知
品質確保	品質確保に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ●後発医薬品製造販売業者等による自主点検の実施及び自主点検に続く無通告立入検査の実施 ●厚生労働省から依頼を受けて、溶出試験を実施（後発医薬品品質確保対策事業）
使用環境 の整備	都民の理解促進に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ●リーフレットやHP等様々な媒体を活用した普及啓発を実施 <div>【新】子育て世代・全世代向けリーフレットの作成</div> <div>子育て広場職員研修での周知</div>
	医療関係者の理解促進及び必要な情報提供に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ●医療関係者に対し、動画配信形式による講演会等を実施 ●都薬剤師会が実施する後発医薬品情報提供サイトへの支援 <div>医療関係者向け講演会の開催</div>
	保険者の取組への支援	<ul style="list-style-type: none"> ●区市町村等への後発医薬品の使用状況等のレセプトデータ分析結果の情報提供 ●区市町村の差額通知等の取組に対する財政支援 ●保険者協議会と連携した好事例、国等から得た情報の共有 <div>地域別ジェネリックカルテの作成</div>
バイオ 後続品の 普及促進	都民の理解促進に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ●リーフレットやHP等様々な媒体を活用した普及啓発を実施 <div>【新】子育て世代・全世代向けリーフレットの作成（再掲）</div>
	医療関係者の理解促進及び必要な情報提供に向けた取組	国が令和8年度末を目途に実施する状況の点検を踏まえ、医療関係者に対する動画配信形式による講演会等を令和8年度以降実施の予定
	保険者の取組への支援	<ul style="list-style-type: none"> ●保険者協議会と連携した好事例、国等から得た情報の共有

令和7年度 後発医薬品安心使用促進に係る取組

資料 4

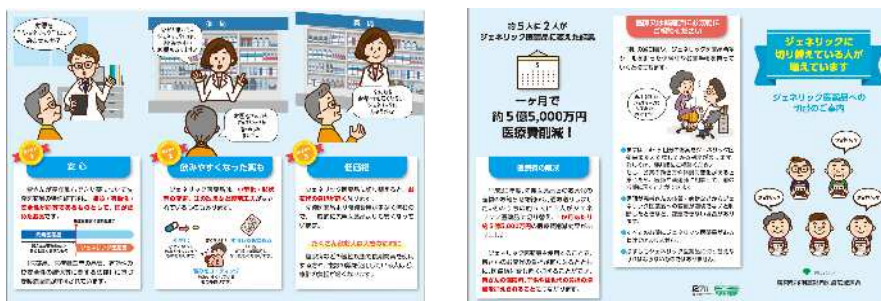
1 子育て世代・全世代向けリーフレットの作成【一部新規】

◆概要

- 都民が後発医薬品を安心して使用できるよう啓発することに加え、リフィル処方箋の活用や選定療養の制度・バイオ後続品などについても併せて普及・啓発するリーフレットを作成する。
- 「子育て世代向け」・「全世代向け」として、これまでに作成したリーフレットをバージョンアップする。

◆（参考）これまでのリーフレット

①後期高齢者向けリーフレット【令和2年度作成】



②子育て世代向けリーフレット【令和3年度作成】



2 子育てひろば職員研修での周知【継続】

子育て広場職員研修の冒頭に、子育てひろば職員に対し、後発医薬品の使用促進について説明を実施予定。

【日時】令和8年3月3日（火曜日）午後1時30分から

【講師】NPO法人せたがや子育てネット代表理事 松田妙子 氏 ほか

3 医療関係者向け講演会の開催【継続】

◆概要

安定供給を前提とし、持続可能な形で後発医薬品の使用促進に向け、医療関係者と連携して取り組む一助となるよう、動画配信形式で講演会を実施

◆講演内容

「医薬品の安定供給及び後発医薬品に係る行政の取組について」

厚生労働省 医政局 医薬産業振興・医療情報企画課 専門官 松下 俊介氏

4 地域別ジェネリックカルテの作成【継続】

◆概要

区市町村ごとの後発医薬品の使用割合について、医療機関の状況、薬局の状況、患者の状況などを、レセプトデータから体系的に整理し、使用割合への影響度等分析を行えるようにしたものを、区市町村国民健康保険及び後期高齢者医療広域連合へ提供する。

◆使用データ

区市町村国民健康保険および後期高齢者医療広域連合の内科・DPC・調剤レセプト

◆主な活用方法

- 各保険者は、地域の使用割合の状況を把握し、医師会、薬剤師会等と共有するなど地域の関係機関と連携した取組を推進
- 都は、定期的に地域ごとの使用割合の変化や区市町村の取組を把握・共有し、各保険者が地域の関係機関と連携した取組を推進できるよう支援